

## 品川区いじめ対策委員会（第２回）

### 議事録要旨

#### １ 日時

令和元年１０月１０日（木）午前９時３０分から午前１１時３０分まで

#### ２ 会場

品川区立浜川中学校

#### ３ 審議

- （１） 学校案内
- （２） 授業参観
- （３） 学校におけるいじめ防止対策の取組について
- （４） 協議
- （５） まとめ

#### ４ 出席者

斎藤尚也委員長、池田幹雄委員、岡本淳子委員、新藤こずえ委員

#### ５ 発言要旨

##### （１）学校案内

＜浜川中学校校長の説明により、学校内の見学＞

##### （２）授業参観

＜浜川中学校７年生の市民科の授業を見学＞

##### （３）学校におけるいじめ防止対策の取組について

＜浜川中学校校長より、学校のいじめ対策について＞

○品川区いじめ対策における取組

・生活アンケート、いじめ根絶バッチの活用、学級風土調査 等

○特色的な取組

・地域、保護者と連携した活動「しゃべり場」

生徒と大人の意見交換の場を設けている。今年度は大人４８名が参加した。

当日は各学級が５，６人の班に分かれて、意見交換を行う。学年ごとにテーマを設定。

○浜川中学校の主張大会

- ・各学年でテーマを決めて、最終的には各学年の代表者2名が学年発表会で主張する。学年生徒全員で評価する。自分の考えをまとめ、他からの評価や意見を聞き、思考を深める効果が期待される。

#### (4) 協議

##### ○授業について

- ・教材が学年の中で統一されているところは教える内容に統一感が出て良い。
- ・今回の取り上げたテーマは1人1人が違うということ。授業で意見を言えていた生徒はいいが、言葉につまってしまっている生徒もいたのでフォローできればいい。さらに、個々の意見について、プラス面マイナス面についてもう少し丁寧にアドバイスできるような時間も持てればなお良い。
- ・教員のもっている専門教科のバックグラウンドなども生かして、伝えていくこともできるのではないのか。

##### ○学校の取組について

- ・しゃべり場の活動は地域といじめは中々繋がりにくい中、地域の大人と話す機会を設けるという活動は公立学校ならではの良い取組。
- ・いじめ、虐待については、被害者が助けてといえない状態になっている。自分の意見を言ってそれが聞かれているという場があることで、SOSを発信する力を養うことができる。
- ・地域とのつながりの準備状態を作れるというのはとても良い。中学生でも、災害が起きた場合、十分に力になれる存在。しゃべり場をきっかけにし、中学生の力を地域に広めていって欲しい。
- ・主張大会は学年ごとにテーマが違うが、背景のサブテーマ等を盛り込んでもいいのではないのか。